

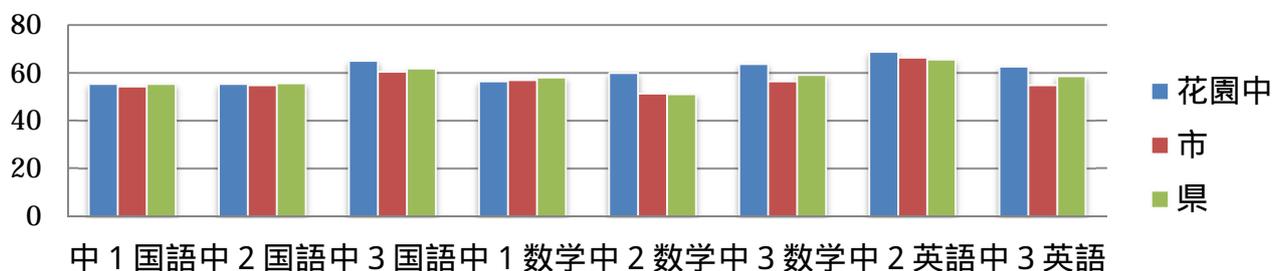
平成30年度 埼玉県学力・学習状況調査の結果(花園中学校)

平均正答率

(単位 %)

教科	国語			数学			英語	
	中1	中2	中3	中1	中2	中3	中2	中3
花園中	55.2	55.3	65.0	56.5	59.9	63.5	68.7	62.5
埼玉県	55.2	55.6	61.7	58.1	51.0	59.1	65.4	58.5

各教科の平均正答率



質問紙調査より

質問事項は質問紙調査より抜粋したもの

「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合わせた値

(単位 %)

	質問事項	中1		中2		中3	
		花園中	埼玉県	花園中	埼玉県	花園中	埼玉県
生活習慣	・脱いだ履き物のかかとをそろえる	88.9	92.5	99.1	91.5	89.4	92.5
	・だれに対しても進んで挨拶をすることができる	96.3	84.0	89.6	84.4	91.3	84.6
	・相手の気持ちやその場の状況を考え、やさしい言葉づかいができる	93.5	89.6	93.4	86.5	90.4	87.9
学習習慣	・学校の宿題をしている	100	96.8	97.2	91.9	93.3	89.1
	・学校の授業の予習や復習をしている	83.3	73.9	84.9	62.3	82.7	57.7
	・平日、学校の授業時間以外に1時間以上勉強している	68.5	65.2	86.8	65.3	76.0	71.3
学習等への関心	・勉強することが楽しい、好き (勉強する理由として)	78.7	58.1	65.1	37.6	53.8	32.3
	・勉強は将来の進学や就職に役に立つ (勉強する理由として)	94.5	95.6	98.2	95.5	98.1	96.4
	・地域の歴史や自然に関心をもっている	80.6	63.3	69.8	43.7	50.0	37.2
その他	・自分には、よいところがある	88.9	78.5	76.4	70.9	59.6	64.9
	・難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している	84.2	78.0	75.4	68.9	74.0	67.9
	・将来の夢や目標をもっている	95.4	88.2	83.0	74.5	91.3	71.8

花園中の「よかった点（ ）」と「課題（ ）」

【国語】

各学年とも記述式の問題がよくできていた。

敬語の使い方のできない生徒が目立つ。

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項が低かった。

【数学】

1年生から2年生、2年生から3年生の伸び率は、県の伸び率に比べてよかった。

3年生、2年生の正答率は、すべての領域で県の正答率を上回っており、特に関数についての正答率がどちらの学年も高かった。

1年生の正答率は、県の正答率を下回っており、特に量と測定、計算についての知識・理解に課題がある。

【英語】

2年生の正答率は、すべての領域で県と市を上回っており、特に英作文の正答率は、10%以上高い。

3年生の正答率は、すべての領域で県と市を上回っており、領域の正答率の偏りが少ない。

3年生の英作文(与えられたテーマ)は、県や市を上回っている一方で、無回答率が高いので、生徒間の力の差が見られる。

【質問紙】

どの学年も生活習慣については、十分達成できている。特に、学校の特色を反映して挨拶がよくできている。

家庭学習が習慣化し、どの学年も学校の宿題や、授業の予習、復習がよくできている。

どの学年の生徒も、将来の夢や目標を持って学校生活を送っている。

どの学年も県平均は上回っているが、学年が進むにつれて、地域の歴史や自然への関心が低下している。

課題への取組・改善策

【国語】

・文法を苦手としている生徒への支援が必要である。

・自分の意見を書く機会を、引き続き授業の中で設けたい。

【数学】

・家庭学習は、計画的に取り組ませる。宿題も計画的に取り組ませる。

・学校では繰り返し学習を通して、基礎・基本を身につけさせ、授業では表現する場を多く取り入れ、思考・判断・表現の力を育成する。

【英語】

・長文を読み、大事なポイントや大まかな流れを読み取る力の育成を図る。

・授業と家庭学習を通し語彙力を上げること、長文を読む習慣をつけることに取り組ませたい。

【その他】

・「時・場・礼」をキーワードに、生活習慣の確立を目指す。

・家庭学習が習慣化してきているので、今後も継続して取り組ませたい。

・学力向上を図るために、わかりやすい授業を実践する。

・地域の活動に参加しやすい環境を整備する。